事業コード	R2-建-継-08		区 分	● 国庫補助 ○ 県単独
事業名	通常砂防事業		部局課室名	河川砂防課
事業種別	砂防		班 名	砂防班 (tel)018-860-2517
路線名等	オンデの沢		担当課長名	河川砂防課長 田森 清美
箇所名	能代市二ツ井町荷上場		担当者名	流域防災監(兼)班長 村上 龍巳
プランとの 関連	政策コード	01	政 策 名	県土の保全と防災力強化
	施策コード	01	施 策 名	災害に備えた強靱な県土づくり
	指標コード	03	施策目標(指標)名	県民の生命と財産を守る安全な地域づくり

1. 事業の概要

事業期間	H23 ~ R5 (13年)	総事業費	9.0億円	国庫補助率	50.00																																																																	
事業規模	砂防えん堤N=3基、床固工N=2基																																																																					
事業の立案 に至る背景	<p>当溪流は、能代市二ツ井町荷上場地区に位置しており、保全対象として要配慮者利用施設「めぐみ園」、「めぐみホーム」、人家3戸、県道及び市道を抱えている。流域上流部では山腹崩壊や溪岸侵食が進行しており倒木も確認されているほか、下流部にわたって不安定土砂が堆積しており、今後の豪雨等による土石流発生の危険性が高い。</p> <p>想定氾濫区域内には、要配慮者利用施設及び第2次緊急輸送道路に指定されている県道が含まれており、土砂災害発生時には甚大な被害が生じる恐れがあることから、本事業において、安全・安心な地域の創出を図るため、砂防設備の整備により土砂災害の防止を図るものである。</p>																																																																					
事業目的	<p>砂防設備の整備により、流出土砂による被害を未然に防止し、土砂災害から地域住民の生命・財産を保全し、安全・安心な地域の創出を図る。</p> <p>【保全対象】 要配慮者利用施設2事業所、人家3戸、県道L=50m、市道L=200m</p>																																																																					
事業費内訳 事業内容 (単位:千円)	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>計 画 時</th> <th>評 価 時</th> <th>増 減</th> <th>理 由 等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>410,000</td> <td>900,000</td> <td>490,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>経費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事費</td> <td>313,000</td> <td>378,000</td> <td>65,000</td> <td>埋蔵文化財調査の実施に伴うヤード造成等による増</td> </tr> <tr> <td>用補費</td> <td>20,000</td> <td>20,000</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>77,000</td> <td>502,000</td> <td>425,000</td> <td>埋蔵文化財調査の実施による増</td> </tr> <tr> <td>財 源 内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>国庫補助</td> <td>205,000</td> <td>450,000</td> <td>245,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県 債</td> <td>184,500</td> <td>405,000</td> <td>220,500</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>20,500</td> <td>45,000</td> <td>24,500</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業内容</td> <td>本工事 詳細設計 測量調査 用地補償</td> <td>本工事 詳細設計 測量調査 用地補償 文化財調査</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						計 画 時	評 価 時	増 減	理 由 等	事業費	410,000	900,000	490,000		経費					内 訳					工事費	313,000	378,000	65,000	埋蔵文化財調査の実施に伴うヤード造成等による増	用補費	20,000	20,000	0		その他	77,000	502,000	425,000	埋蔵文化財調査の実施による増	財 源 内 訳					国庫補助	205,000	450,000	245,000		県 債	184,500	405,000	220,500		その他	0	0	0		一般財源	20,500	45,000	24,500		事業内容	本工事 詳細設計 測量調査 用地補償	本工事 詳細設計 測量調査 用地補償 文化財調査		
	計 画 時	評 価 時	増 減	理 由 等																																																																		
事業費	410,000	900,000	490,000																																																																			
経費																																																																						
内 訳																																																																						
工事費	313,000	378,000	65,000	埋蔵文化財調査の実施に伴うヤード造成等による増																																																																		
用補費	20,000	20,000	0																																																																			
その他	77,000	502,000	425,000	埋蔵文化財調査の実施による増																																																																		
財 源 内 訳																																																																						
国庫補助	205,000	450,000	245,000																																																																			
県 債	184,500	405,000	220,500																																																																			
その他	0	0	0																																																																			
一般財源	20,500	45,000	24,500																																																																			
事業内容	本工事 詳細設計 測量調査 用地補償	本工事 詳細設計 測量調査 用地補償 文化財調査																																																																				
事業の進捗 状況	<p>全体計画 9.0億円 令和元年度末投資額 3.2億円 進捗率35.6%</p> <p>床固工1基が完成しており、今年度、えん堤工1基に着手している。なお、埋蔵文化財調査は平成30年度から着手しており、今年度中に4,944m²が完了予定である。残りは、埋蔵文化財調査3,294m²、床固工1基、えん堤工2基である。</p>																																																																					
事業推進上の 課題	<p>埋蔵文化財の試掘調査により、遺跡と判断されたため本調査を実施している。埋蔵文化財調査が完了した箇所からの工事着手となるため、事業の進捗に影響がある。</p>																																																																					
関連する 計画等	<p>「第3期ふるさと秋田元気創造プラン」において、6つの重点戦略とあわせて推進する基本的な政策として「県土の保全と防災力強化」が位置づけられている。</p>																																																																					
情勢の変化 及び長期継続の 理由	<p>埋蔵文化財の試掘調査により、遺跡と判断されたため本調査を実施している。埋蔵文化財調査が完了した箇所からの工事着手となるため、事業期間を延長する必要がある。</p>																																																																					
事業効果把握の 手法及び効果	<table border="1"> <tr> <td>指 標 名</td> <td colspan="4">土石流危険溪流に対する概成率 (%)</td> </tr> <tr> <td>指 標 式</td> <td colspan="4">対策済み溪流数 / 土石流危険溪流 (%)</td> </tr> <tr> <td>指 標 の 種 類</td> <td>○ 成果指標</td> <td>● 業績指標</td> <td>低減指標の有無</td> <td>○ 有 ● 無</td> </tr> <tr> <td>目 標 値 a</td> <td colspan="2">17.7% (R4末)</td> <td>データ等の出典</td> <td>河川砂防課調べ</td> </tr> <tr> <td>実 績 値 b</td> <td colspan="2">16.9% (R1末)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率 b/a</td> <td colspan="2">95.5%</td> <td>把握の時期</td> <td>令和2年3月</td> </tr> </table> <p>※第3次秋田県豪雪地帯対策アクションプログラムにおける目標値を記載。</p>					指 標 名	土石流危険溪流に対する概成率 (%)				指 標 式	対策済み溪流数 / 土石流危険溪流 (%)				指 標 の 種 類	○ 成果指標	● 業績指標	低減指標の有無	○ 有 ● 無	目 標 値 a	17.7% (R4末)		データ等の出典	河川砂防課調べ	実 績 値 b	16.9% (R1末)				達成率 b/a	95.5%		把握の時期	令和2年3月																																			
指 標 名	土石流危険溪流に対する概成率 (%)																																																																					
指 標 式	対策済み溪流数 / 土石流危険溪流 (%)																																																																					
指 標 の 種 類	○ 成果指標	● 業績指標	低減指標の有無	○ 有 ● 無																																																																		
目 標 値 a	17.7% (R4末)		データ等の出典	河川砂防課調べ																																																																		
実 績 値 b	16.9% (R1末)																																																																					
達成率 b/a	95.5%		把握の時期	令和2年3月																																																																		

前回評価結果等	☒ 選定または継続 ☐ 改善 ☐ 見直し ☐ 保留または中止
	①指摘事項 特になし
	②指摘事項への対応 特になし

2. 所管課の自己評価

観 点	評価の内容 (特記事項)	評 価 点
必 要 性	<p>土石流危険渓流が集中した区域であり、流域上流部では山腹崩壊や溪岸侵食が進行しており倒木も確認されているほか、下流部にわたって不安定土砂が堆積しており、今後の豪雨等による土石流発生の危険性が高い。</p> <p>土石流が発生した場合には、要配慮者利用施設2事業所、人家、第2次緊急輸送道路、市道など多くの施設が被災し、要配慮者利用施設においては沢出口に近いところから土石流直撃の恐れもあるため、事業の必要性が高い。</p>	13点
緊 急 性	<p>今後の豪雨等により土石流が発生する危険性が高く、被害想定範囲には要配慮者利用施設及び第2次緊急輸送道路に指定されている県道が含まれているため、土砂災害発生時には甚大な被害や県民生活への影響が生じる恐れがあることから、早急な整備が必要である。</p>	28点
有 効 性	<p>砂防設備の整備により、要配慮者利用施設や人家、市道等を保全することができるため有効性が高い。</p>	10点
効 率 性	<p>本事業の費用対効果は1.98であり、効率性は高い。</p> <p>また、残存型枠による施工など、コスト縮減に対して積極的に取り組んでいる。</p>	15点
熱 度	<p>昨今の集中豪雨による各地の被害や土砂災害防止法による土砂災害警戒区域の指定を受け、能代市の防災意識が高く、砂防設備整備の必要性を認識している。</p> <p>地域住民の意向を受けて能代市から要望書が県に提出されている。</p>	15点
判 定	<p>ランク (●Ⅰ ○Ⅱ ○Ⅲ)</p> <p>多くの項目において、評価点が高く、土砂災害から人命・財産を保全するには砂防事業が有効であると判断できるため、引き続き実施すべきである。</p>	81点
総合評価	<p>● 継続 ○ 改善して継続 ○ 見直し ○ 中止</p> <p>事業の継続は妥当である。</p>	

3. 評価結果の当該事業への反映状況等 (対応方針)

コスト縮減に努めながら、事業を継続する。

4. 公共事業評価専門委員会意見

県の対応方針を可とする。

公共事業箇所評価基準

評価種別 継続箇所評価
適用基準名 砂防事業

事業コード (R2-建-継-08)
箇所名 (能代市二ツ井町荷上場)

1. 評価内訳

観点	評価項目	細別	評価基準	配点	評価点	摘要	
必要性	災害発生時の影響 (被害想定)	人家戸数	20戸以上	10	3	人家3戸	
			5戸～19戸	7			
			1戸～4戸	3			
			0戸	0			
		公共・公益施設	以下に挙げる公共・公益施設がある 要配慮者利用施設 重要交通 (緊急輸送道路、避難路、鉄道) 防災拠点 (警察、消防、役場等) ライフライン施設 (電力、ガス、水道等) 利用者多数 (学校、駅舎等)	10	10	・要配慮者利用施設 めぐみ園、めぐみホーム ・緊急輸送道路・避難路 県道西目屋二ツ井線、 市道	
	公共・公益施設がある	5					
	なし	0					
	計			20	13		
	緊急性	災害実績	過去の災害発生履歴	過去に災害の発生した記録がある	5	3	H23に土砂流出の情報あり
				過去に災害の発生した痕跡や情報がある	3		
なし				0			
災害発生の危険度		想定される流出土砂量	1000m ³ 以上	7	7	2,501m ³	
			1000m ³ 未満	3			
		想定される流出流木量	20m ³ 以上	6	6	112m ³	
			20m ³ 未満	3			
		荒廃面積	流域面積の10%以上	6	6	11.1%	
			流域面積の10%未満	3			
河床堆積、溪岸侵食状況		破砕帯、火山噴出物地帯、花崗岩地帯、第三紀層地帯	6	6	第四紀層地帯		
	その他	3					
計			30	28			
有効性	上位計画への貢献	第3期ふるさと秋田元気創造プラン	プランに関連する事業である	5	5		
			プランとは別の個別計画に関連する事業である	3			
			プラン、個別計画に関連しない事業である	0			
	ソフト対策との関連性	公表周知している情報の内容	土砂災害防止法に係る基礎調査	5	5	土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域の指定 (H28.8.5)	
			土砂災害危険箇所マップ等	3			
			なし	0			
計			10	10			
効率性	費用対効果	B/C	1.0以上	10	10	1.98	
			1.0未満	0			
	事業実施コストの縮減	コスト縮減の具体的計画	あり	5	5	残存型枠施工	
			なし	0			
	当初計画との比較	当初計画事業費からの増減	減少または10%未満の増加	5	0	119.5%増 (9.0億円/4.1億円)	
			10%以上～30%未満の増加	3			
30%以上の増加			0				
計			20	15			
熟度	事業着手の熟度	地元のニーズ	要望あり	5	5	能代市より要望あり	
			なし	0			
			関係自治体等との合意形成	合意形成が済んでいる			5
	合意形成がなされる見込みである	3					
	合意形成がなされていない	0					
	事業の進捗状況	進捗率 (事業費)	8割以上完了	10	5	(R1末) 3.2億円 / (計画) 9.0億円 =35.6%	
5割以上完了			8				
1割以上完了			5				
1割未満			2				
計			20	15			
合計				100	81		

2. 判定

ランク	判定内容	配点	判定	摘要
I	優先度がかなり高い	80点以上	I	
II	優先度が高い	60点以上～80点未満		
III	優先度が低い	60点未満		